



## 校長の伊藤です

校長の伊藤芳博と申します。校長として2年目(本校4年目)になります。よろしくお願いいたします(趣味はランニングです)。

昨年度、学校の様子が少しでも保護者の方々に伝わるようにと考え、校長通信「元気です」を発行してきました。その時々私の思いも書かせていただきながら、学部行事のお知らせや部活動の試合結果、各学部、寄宿舎で子どもたちが活躍している姿など

をお伝えしました。保護者の方にお会いすると、『「元気です」読んでますよ。』と声をかけていただくことがあり、「伝わっているのだなあ。」とうれしく思いました。

今年度も、ご家庭とのつながりやコミュニケーションを大切にしながら学校運営を進めていくために、「元気です」を書いていきたいと思っています。本校教育活動の理解の一助としていただけるとありがたいです。



## H30年度 入学式

9日(月)入学式を挙行之、小学部15名、中学部14名、高等部31名の計60名の新入生と小学部1名の転入生を迎え、平成30年度が始まりました。

以下、私の式辞の一部です。

小学部一年生のみなさん、一日も早く学校に慣れ、楽しく学校生活を送りましょう。みなさんが元気よく教室に飛び込んできてくれる姿を楽しみにしています。

中学部一年生のみなさん、制服に身を包んだみなさんがとても輝いて見えるのは、新しい生活に期待がいっぱいだからだと思います。中学部では新しい勉強や行事がたくさんあります。初めてのことに挑戦し、多くのことを学んでいきましょう。

そして高等部一年生のみなさん、みなさんは学校の中では、小学部、中学部の児童生徒のお兄さん、お姉さんになります。先輩としてよいお手本になってください。そして社会に出て働く力を身に付けるために、勉強はもちろん、作業学習や学校外での実習、部活動や生徒会活動にも全力で取り組みましょう。

この冬、韓国の平昌(ピョンチャン)でオリンピック・パラリンピックが開かれ、テレビなどで観た人も多いかと思います。カーリング競技では日本の女子チームが銅メダルを取りましたが、試合中、吉田知那美(ちなみ)という選手は、どんなに苦しい場面でも、常に笑顔でプレイをしていました。その理由を聞かれると「笑顔でいると幸せ・勝利がやってきます」と答えていました。いい言葉ですね。学校がみなさんの笑顔で溢れると、学校の仲間みんなが、学校中が幸せになるのです。東濃特別支援学校を、そんな笑顔いっぱいの学校にしていきたいと思います。